

保護者 様

令和 8 年 1 月 9 日

長崎市立丸尾中学校
校 長 吉田貢一郎

令和 7 年度 学校評価後期（12月）結果について（ご報告）

寒冷の候 皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして厚くお礼を申し上げます。

つきましては、令和 7 年度学校評価後期（12月）アンケートにご協力をいただきまして誠にありがとうございます。大変遅くなりましたが、その結果についてご報告いたします。

別添資料をご覧ください

資料の肯定割合とは、それぞれの項目に回答していただいた総数（*未回答を除く）に占める「4：とてもあてはまる」、「3：だいたいあてはまる」の合計数の割合を示すものです。大項目ごとに今回の結果を振り返ります。

1 学校経営

区分：①教育目標 ②スローガン ③雰囲気 ④学校満足度

評価：この項目は学校運営を行う上で、非常に重要な項目です。前回同様、すべての項目で概ね高い評価をいただきました。中でも高い評価だったのは②「スローガン」の項目です。今年度の学校スローガン「命・健康・夢」は校長以下すべての職員が、ことあるごとに生徒たちに強調してきたものです。生徒たちもそれに応え、頑張っていたことを嬉しく思います。④「学校満足度」については、前回の調査結果を下回りました。約 20%の生徒、そして約 15%の保護者の方々が本校の教育活動に満足していない状況がみてとれます。生徒や保護者のニーズに十分に答えることができなかったことに、お詫びを申し上げます。この点を反省し、これまで以上に生徒や保護者の意見に真摯に耳を傾け、「丸尾中学校で良かった」と思っていただけよう努力いたします。「こうすればもっとよいのではないか」「ここはこのように改善してほしい」等、学校運営に係る建設的なご意見は、いつでもお知らせいただければ幸いに存じます。（*教頭相談ボックスでも受け付けています）

2 心の教育

区分：①規律規範 ②挨拶・言葉遣い ③相談体制 ④いじめ防止対策 ⑤人権教育
⑥平和教育 ⑦道徳教育 ⑧特別支援教育

評価：この項目は子どもの健全な成長を支える教育・指導がしっかりとされているかを判断する質問項目です。前期と比較しますと、生徒の肯定的評価の割合は上がり、保護者の肯定的評価の割合は下がりました。注目したのは③「相談体制」と④「いじめ防止対策」です。両項目とも生徒の肯定的評価の割合が大きく上昇しました。本校では毎月初めに「こころの日」を設け、読み物とともに「生活アンケート」による「いじめ」の早期発見を講じています。また、気になる生徒には担任から積極的に声を掛けるとともに、保護者との連絡を密にしながら、親身に対応するよう努めてきました。ただ、2学期も残念なことに「いじめ」認知事案や SNS 上での動画・画像の投稿、「からかい」「いじり」等のトラブルがありました。心無い言動は相手の心を深く傷つけることにもつながります。生徒の皆さんには思いやりの気持ちを大切にしてほしいと思います。学校生活を送る上で心配なことがありましたら、「いつ」でも「誰に」でも構いませんので、すぐに相談してください。Google form での教頭相談ボックスも開設しておりますのでぜひご利用ください。

3 確かな学力

区分：①伝統・地域 ②授業改善 ③学習習慣 ④キャリア教育 ⑤郷土愛 ⑥生きる力

評価：この項目は夢を実現するための基盤となる生徒の「学力」や「生きる力」の育成が図れているかを判断する質問項目です。前期の調査と比べて、肯定的評価の割合が上昇しました。特に注目しているのは②「授業改善」③「学習習慣」です。②「授業改善」（わかりやすい授業）では、生徒の肯定的評価の割合が低下したものの、本校の大きな課題であった③「学習習慣」（家庭学習の充実）では、生徒の肯定的評価の割合が大きく上昇しました。「授業にゴールはない」とは教師の間でよく言われる言葉です。現状に満足することなく、もっと良い授業ができるよう努めます。2学期には全教科で『生徒指導四機能を生かした授業づくり』をテーマとした「オープン授業」を実施し、職員間で授業を参観し合いました。また、生徒には授業アンケート（全教科）を実施するとともに、「学力向上プラン」を作成し、全職員で授業改善と生徒の学力向上に努めています。一方、「家庭学習（学習習慣）」については、生徒の意識の変化もさることながら、保護者の皆様の協力のおかげで前期の結果と比較して、肯定的評価の割合が20%以上も上昇しました。この結果を大変嬉しく思います。「テスト前モーニング猛勉強」、「長期休業中の勉強特訓」を今後も継続し、生徒たちの夢の実現をこれからも応援します。

«「生徒指導四機能」を生かした授業とは»

- ①「自己存在感を与える授業」（自己存在感の感受）
- ②「共感的人間関係を育む授業」（共感的な人間関係の育成）
- ③「自己決定の場を与える授業」（自己決定の場の提供）
- ④「安心して受けられる授業」（安全・安心な風土の醸成）

このような授業をとおして、生徒の自己肯定感を高め、学びのやる気を引き出します。

4 健やかな体

区分：①保健・衛生 ②基本的な生活習慣 ③体力向上 ④メディアコントロール ⑤食育

評価：この項目は学校生活の土台となる健康な心と身体の育成が図れているかを判断する質問項目です。この中で、特に注目しているのは②「基本的な生活習慣」と④「メディアコントロール」の項目です。前期の結果と比較すると、生徒の肯定的評価の割合が大きく上昇しました。とはいえ、実際の様子をみていると登校時間が遅刻ぎりぎりの生徒や、メディアの使用時間が長時間に及んでいる生徒もいるようです。②の項目と④の項目は密接な関係にあるとされ、メディア依存による心身の健康被害や学力低下・SNSトラブルといった負の問題も指摘されています。非常に残念なことに、本校でも2学期にSNS上のトラブルが散見されました。3学期には新たに「リトル・ノーメディア・ウィーク（仮称）」の実施を計画しています。スマホやSNSの利用については不適切な内容や個人情報の流出等がないよう、保護者の適切な管理と責任のもとで使用させてください。

5 信頼される学校 6 教育環境

区分：①安全管理 ②情報発信 ③PTA・地域との連携 ④環境整備

評価：この項目生徒たちが安心して学ぶことができる学校・環境となっているか、また、学校と保護者・地域が連携をしながら生徒の育成を図れているかを判断する質問項目です。全体的には高い評価をいただきました。今回、特に嬉しかったのは②「情報提供」（保護者）の項目において、肯定的評価の割合100%を実現したことです。学校だより「まるお」をはじめ、各学級の定期的な学級通信、tetoruでの定期的な情報発信が実を結んだものと嬉しく思います。③PTA・地域との連携についても生徒・保護者ともに肯定的評価の割合が上昇しました。丸尾中フェスタ等の学校行事、学期ごとの授業参観・PTAには多くの皆様に来校していただきありがとうございました。特にPTA役員・会員の皆様には日頃から、本校教育にご協力をいただきましてありがとうございます。この場を借りてお礼を申し上げます。

«PTAから全校生徒に支給していただいた（いただく予定の）ものです»

- ①丸尾中フェスタ：スポーツ飲料 ②卒業式：卒業記念品 お祝いのお菓子（予定）

総 評

今回、１２月（後期）の学校評価結果は全体的に肯定評価の割合が高く、これまでの教育活動について皆様から一定の評価をいただいたものと受け止めております。前期の結果と比較をいたしますと、以下の項目で上昇がみられました。

「生徒」前期に比べ肯定的な割合が上昇した質問項目：全２７項目中２４項目
「保護者」前期に比べ肯定的な割合が上昇した質問項目：全２６項目中１０項目

特に大きな上昇がみられたのは、以下の項目です。

「生徒」

- ①「伝統・地域」（前期）７１％⇒（後期）９３％ ＊２２％上昇
- ②「学習習慣」（前期）６１％⇒（後期）８２％ ＊２１％上昇
- ③「メディアコントロール」（前期）６９％⇒（後期）９３％ ＊２４％上昇

「保護者」

- ①「規範意識」（前期）８９％⇒（後期）９７％ ＊８％上昇
- ②「伝統・地域」（前期）８２％⇒（後期）９７％ ＊１５％上昇
- ③「生きる力」（前期）８４％⇒（後期）９４％ ＊１０％上昇

生徒・保護者ともに「伝統・地域」の項目が大きく上昇した要因の一つとして、２年生を中心に全校で取り組んだ「中国総領事館との交流・青少年研修旅行」が挙げられます。この学習では独自の歴史と文化をもつ長崎の魅力を再発見する機会になりました。実は３学期にも校外学習として「三菱長崎造船所訪問学習」を予定しています。ご存じのとおり、三菱造船所は本校校区内に工場を構える長崎の基幹産業です。私たちとしましては、本校の子どもたちに視野を世界に広げる「グローバル」な視点と、郷土を愛し貢献しようとする「ローカル」な視点の両方を備えた『グローバル』な人材へと成長してほしいと願っています。

肯定的な割合が１００％若しくは限りなく１００％に近かったのは、以下の項目です。

「生徒」

- ①「スローガン」（前期）９２％⇒（後期）９８％
- ②「食育」（前期）８６％⇒（後期）９８％
- ③「安全管理」（前期）９２％⇒（後期）９８％
- ④「環境整備」（前期）９０％⇒（後期）９８％

「保護者」

- ①「保健衛生」（前期）９３％⇒（後期）１００％
- ②「情報発信」（前期）９４％⇒（後期）１００％

子どもたちに今年度のスローガン「命・健康・夢」が浸透していたことがとても嬉しかったです。「環境整備」については、校舎は古いですが、庁務員が精力的に除草作業・環境整備を行っており、昨年度から大きく学校環境が改善されています。「食育」「保健衛生」については、養護教諭を中心として日々の食育や保健衛生指導を進めています。「情報発信」についてはこれを機に、さらに充実した情報を適切に配信できるよう努めたいと思います。

今回の結果を全職員で共有し、具体的な対策を立てて改善を図ってまいります。保護者と学校は子どもたちを育てる良きパートナーです。皆様には学校の最大の応援者（サポーター）になっていただき、共に歩んでまいりたいと願っています。本校の子どもたちのために、今後ともご意見やご要望を賜りますようよろしくお願いいたします。最後になりましたが、今年１年も皆様にとりまして良い１年になりますよう、職員一同心より祈念いたします。

この件に関するお問い合わせ

長崎市立丸尾中学校担当 教頭 中村圭介 電話 861-4348